

本時の目標

材料を真っ直ぐに切断しよう。(技能)

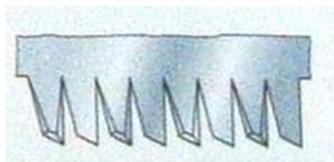
指導過程(略案)

時間	学習活動	評価と指導上の留意点
導入 (5分)	<p>1 材料を切断するとき何を使うか？</p> <p>→材料を切断するには、それぞれの材料に適した工具や機械を選ばなければならないことに気が付く。</p>	<p>木材に限らずいろんな材料を切断すると仮定して生徒に上げさせる。 EX)はさみ、カッターノコギリ等</p>
展開 (35分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>目標 材料(木材)を真っ直ぐに切断しよう。</p> </div> <p>2 ノコギリの各部の名称を覚えよう</p> <p>3 ノコギリの刃が二種類あるのはなぜか？ →材料の種類や材料の切る方向によって葉を使い分けることを知る。</p> <p>縦引き用の刃 →繊維方向に沿って切断する場合に用いることを知る。 横引き用の刃 →繊維方向に対して直角に切断する場合に用いることを知る</p> <p>4 斜めに切断する場合はどちらの刃を使うのか？ →繊維方向に沿ってない場合は横日雇用の刃を用いることを知る。</p> <p>5 ノコギリを切断する際の3つのポイントを知る。 ①のこぎりをひく角度 ②のこぎりの切り始めと切り終わり ③姿勢</p> <p>6 実際に切断してみよう</p>	<p>学習プリントを配布。黒板には学習プリントを拡大したものを貼り、記入する際PPを確認しながら生徒と一緒に記入していく。</p> <p>パワーポイント(PP)を用いて各部の名称を提示する。名称は次時で時間をとって確認する為、ここでは詳しい説明は省く。</p> <p>PPで拡大された2種類の刃を提示。 ノコギリを実際に見せて両刃のこぎりの刃が2種類付いていることを確認させる。</p> <p>材料が斜めということは繊維方向に沿っていないことを気付かせる。</p> <p>PPで提示 特に大事なものは3つであるが、いすの置き方や固定の仕方など意識しなければならないことをしっかりと確認させる。</p> <p>ノコギリを配布</p>
まとめ (10分)	<p>7 ポイントを意識して切断できたか評価をする。</p> <p>8 真っ直ぐ切断できなかった生徒は何がいけなかったのか確認をする。</p> <p>9 次時の説明</p>	<p>材料の断面を横から見て斜めになっていないか確認する。 断面を下向きにして板が立つか確認する。</p> <p>教師と生徒(代表者1名)が教卓で一斉に切断をし、比べてみてどう違うの確認する。</p>

A技術とものづくりプリント（資料1）  
1 ものづくりの技術を生活に生かそう  
材料を切断しよう

組 番 名前

目標



材料をまっすぐに切断するためのポイント

①

②

③